

これらは全て、
知財が関係する
経営課題です。

知財総合支援窓口は、知的財産の側面から 経営課題の解決を支援します

ご相談はすべて無料です

専門家
(弁理士、弁護士等)
相談可能

オンライン
相談も受付

秘密厳守

- 新事業への参入を考えている
- 経営改善したい
- 売り上げを伸ばしたい
- 新製品を開発した
- 地域特産品をブランド化したい
- 販路開拓したい
- 新しい商品名を考えた
- 創業したい
- 海外展開したい
- 新ブランドを立ち上げたい
- 事業承継したい
- ネット販売したい

STEP
1



まずはご連絡ください

相談を希望される方は、あらかじめ電話やメール、FAXでの相談予約をお願いします

STEP
2



窓口担当者がお相談にお答えします

- 窓口での支援(対面相談、電話、Web、メール)
- 状況に応じて訪問支援

STEP
3



必要に応じて各種専門家が支援を行います

- 各種専門家による相談支援
- 専門家との同行訪問支援
- 中小企業支援機関と連携した支援

STEP
4



フォローアップ支援を行います

ご相談後も新たな知財ニーズや知財経営のステップアップに向けたフォローアップ支援を行います

事例
1

自社ブランドの権利化を達成・確保 商標権活用により、販路拡大に成功 株式会社 三秀堂



【相談内容】

新商品名称の商標出願についての相談、及び知財全般についても説明を受けたいとのことでの来所された。

【支援成果】

複数の商品について商標権を獲得し、ECサイトにも販路拡大した。これにより、コロナ禍においても売り上げが伸びた。また、商品パッケージについても専門家(デザイナー)のアドバイスを受け、顧客の幅を広げることが出来た。

事例
2

立志独楽、5段重ね独楽が日本おも ちゃ美術館主催グッドトイ賞受賞 特定非営利活動法人厚木つばきの会



【相談内容】

日本おもちゃ美術館主催グッドトイの審査申請をするため、類似品の調査相談で来所。また同時に特許出願、意匠出願、商標出願についても相談。

【支援成果】

受賞後、新聞の掲載からイベントの問い合わせ、販売店での注文も増える。また、作業所への見学者が増え、就労支援も行う当法人の活動にも大きなPR効果があった。

事例
3

特許権を取得した商品から ライセンス契約につなげる きもの遊結



【相談内容】

着付けに慣れていない人でも、帯揚げをきれいに簡単に仕上げる「楽々おびあげ」を考案した。それについて特許等の相談で来所された。

【支援成果】

結ばない帯揚げ「楽々帯揚げ」の特許権、商標権を取得。「遊結」ブランドで商品化を行い、展示会・メディアで好評を得る。また、ライセンス許諾契約にもつなげた。